



- 研究テーマ 中間構文の研究
- 所属職名氏名 英語教育講座 教授 吉村公宏
- 研究シーズ概要

- ライフワークの1つです。英語の中間構文とはHis book sells wellのような文です。もとはと言えばsellの目的語だった名詞句が文の主語に現れ、副詞句などの修飾語を伴い、全体が属性を表現するような文です。たくさんの制限を持った文です。動詞や副詞句が限られており、His theory understands wellやHis book sells intentionallyなどとも言えません。言語は場面や状況の捉え方を表しますが、この構文はモノの属性をとらえようとした構文です。属性は一般には何かがbeautifulだと言うように形容詞で表すことが多いのですが、中間構文は動詞を用いて属性を表す点に特徴があります。認知文法理論という1つの言語理論から考えています。属性はそのモノの特徴であるとともに、そのように感じ取る人間の感性でもあり、両者が統合されて初めて成り立つものです。そうしたあたりを追及して中間構文の描く属性描写文の本質に迫りたく思っています。